

今年もよろしくお願いいたします

2025年が始まりました。大

きな地震や災害が気になる一年になりそうです。家庭、地域の皆さまの御協力を
いただきながら、細田中生の可能性を伸ばせるように努めて参ります。受験に向

けて努力する3年生の姿が、細田中学校を挑戦の学校に導いてくれています。右
は、食に関する指導「受験を乗り切るパワーアップ食事」の学習中の3年生の様子です。ありがとう3年生！



参観日～いのちの教育～ 本校は **SOS の出し方教育推進校**です



昨年12月の参観日にいのちの教育を行いました。1年生は「内容と気持ちをキャッチする話の聞き方」、
2・3年生は「自分を知りこれからの人との関わり方を考える」という内容でした。

中学校で過ごす時間は一生のうちの3年間。卒業後は、新たな出会いの中、それぞれが未来を生き抜くこと
になります。環境が変わっても変わらないのは一生自分。何十億人という人間が生きている現在、このメンバ
ーで生き方について考えられることは奇跡です。ご参観くださった皆さまありがとうございます。ご家庭で
も、互いに一人の人間として、生き方や考え方を語り合っていただけると幸いです。

わかすぎ塾

日南市内中学校の生徒会役員が交流する会議がありました。令和6年12月31日の宮

崎日日新聞にも取り上げられました。本校からは生徒会長の川越健史郎さん、副会長の原井悠衣さん、藤井優
太郎さん、学習文化委員長の稲元瑠唯さん、生活保体委員長の岸本空恋さんが参加しました。別々のグルー
プに分かれ、意見交換や協議を行いました。多人数の中でも細田中の力は健在。真っ先に質問したり、意見を述
べたりする姿がありました。堂々とした立ち振る舞いに、細田中学校の生徒会の伝統はしっかりと引き継がれ
ていることを確信しました。



生徒の生活アンケートから

本校では6月と12月に、地域の方や保護者、職員、生徒へのアンケートをとり、学校教育を振り返ることにしています。また、結果は、年度末に本校のホームページに公開します。今回は、12月の生徒アンケートで全員が「そう思う」と答えた2項目を紹介します。

- ★1 「学校生活で得意を見つけ、できることが以前より増えている」
- ★2 「避難訓練などにより、防災に対する意識を高めている」

★1は、誰かと比べるのではなく、「唯一無二の個性」をもつ、世界にたった一人の自分のものさしをもち、自分のもつ力を信じているという証。★2は、自分で生命を守る気持ち、自身が大切な生命であることを理解し、友だちや家族など他の生命を守り抜くことに関心をもっている証。



1月16日の火災避難訓練。休み時間。教室にいるときに、理科室で火災が発生したという設定で、自分たちで考えて避難をして振り返り。岸本さんのお礼の言葉が、聴く人の心に届きました。



挑戦の木 ピンクの花が咲き始めています。満開は近いかな。

新春子どもの声を聴く会

1月21日。なんとトップバッターで堂々と発表。素晴らしい態度と内容で感激。原井悠衣さん。題名「自分らしく」「挑戦の木」をきっかけに挑む自分の決意！



発表内容から一部抜粋「**自信が自分を引き出してくれたのです。**」名言です。

2月の行事予定

★下線は保護者や地域の方の参観が可能です。詳細は教頭先生へお問い合わせください。

5日(水) 県立推薦入試

6日(木) 細田地区特別支援学級交流会

★7日(金) 参観日 立志の集い 10日(月)、12(水)、13日(木) 教育相談

13日(木)、14日(金) 学年末テスト 18日(火) 第2回PTA総会

★20日(木) 日南市 いのちの教育研究授業 21日(金) 入試を語る会

27日(木) 学校運営協議会